

バイパスの整備により、鶴方駅周辺における交通渋滞の緩和を図る

事業の概要

一般国道167号鶴方磯部バイパスは、鶴方駅周辺の渋滞を緩和するために計画された、延長約7.7kmの道路です。

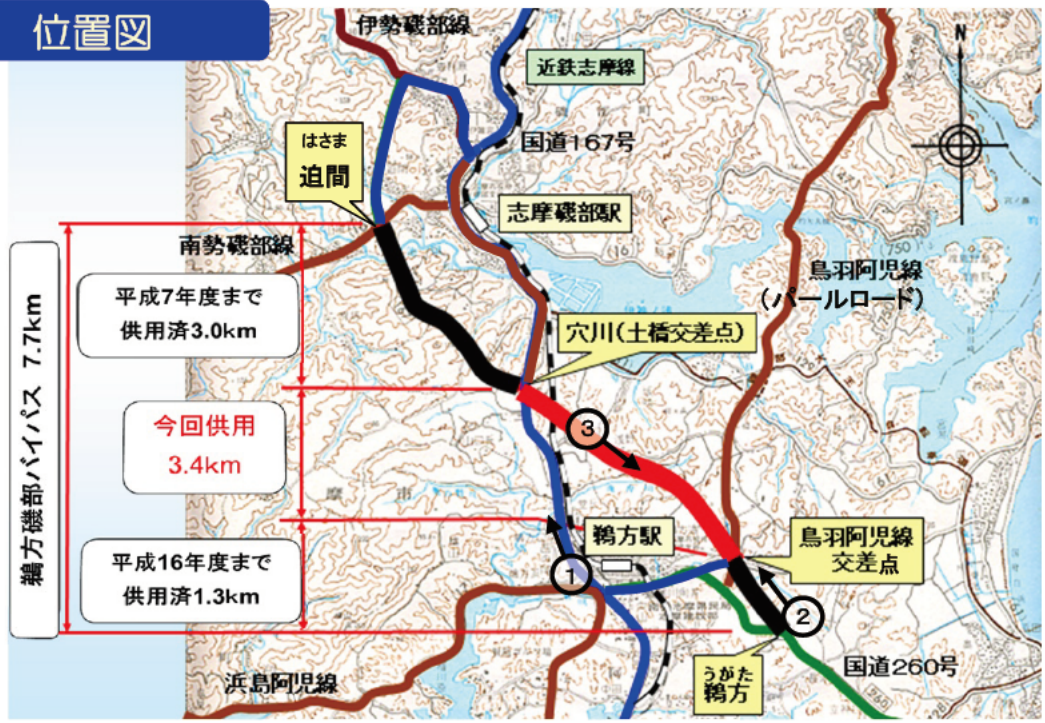
このうち、平成7年度までに土橋交差点～南勢磯部線交差点（磯部町穴川～迫間）の約3.0km、平成16年度までに国道260号赤松ヶ谷交差点～鳥羽阿児線交差点（阿児町鶴方）の約1.3kmが完成しています。

残る約3.4km区間については、平成29年12月17日に供用開始を予定しています。

道路改築事業

- 施行期間：昭和61年度～平成29年度
- 区間延長：L=約7.7 km

位置図



写真でみる整備状況

鶴方駅周辺の渋滞状況



供用済み区間の状況



整備状況（近鉄跨線橋付近）

